

R4年度 児童発達支援・放課後等デイサービス自己評価票（事業所評価）

事業所名	こどもてらす光風台
------	-----------

R5.3配布記入  
12名回答/12名配布

チェック項目			評価		評価理由		改善方策等 (改善内容又は改善目標)
			はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点等	
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3	9	道具を出したり片付けと対応	道具を片付けなるべくスペースをつくる 活動の内容によって狭さを感じる	
	2	職員の配置数は適切であるか	11				回答なし 1
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	11				
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	11				
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	11				
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	12				
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	11	1		ホームページ等について知らないことがある	
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	7			第三者に介入してもらいアドバイスをもらう 回答なし 1
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	11	1		視野を広げるため自主的に参加する	
適切な	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	12				
	11	利用児の適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	11	1	JMAPや感覚プロファイル等の客観的評価を使用している		
	12	個別支援計画には、ガイドラインの「総則」の基本活動を複数組み合わせさせた具体的な支援内容が設定されているか	12				
	13	個別支援計画に沿った支援が行われているか	12				
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	12		各時間の振り返りに時間をかけている		

支援の提供	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	12			
	16	利用児の状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる個別支援計画を作成しているか	9	3		
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	12			
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	12			
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	12			
	20	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか	12			
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	12			
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	11	1		確認できていない
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	非該当			
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	非該当			
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	5	6		情報共有を行っていく 回答なし1
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	5	6	必要に応じて取り組み可能	情報共有を行っていく 回答なし1
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	10	2		今後機会があれば積極的に参加する
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		12		活動の形態により現時点ではなし 交流できる機会があれば参加する
	29	(自立支援) 協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	10	2		
	30	日頃から利用児の状況を保護者と伝え合い、発達の状況や課題について共通理解を持っているか	12		毎回、療育終了後に様子を伝えている	

	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	10	2			今年より開催予定（ペアレントトレーニング）
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	12				
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	12				
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	12				
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	9	2			コロナにより中止 回答なし 1
	36	利用児や保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、利用児や保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	12				
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	11				回答なし 1
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	12				
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	12				
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		11		分からない	コロナにより実施出来ない 回答なし 1
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	10	1			回答なし 1
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	10	1			回答なし 1
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	12				
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	9	2			回答なし 1
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	12				
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	10	1		まだ参加できていない	今後参加していきたい 回答なし 1

	47 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	5	6			回答なし 1
--	--	---	---	--	--	--------

2023.3 こどもてらす光風台

**【考察】**

アンケートのご記入ありがとうございました。職員間の共通認識を明確にしていきながら今後もサービスの向上を目指し提供を行わせて頂きたいと思えます。

- ①室内スペースに限りがありますが、必要な活動が提供できるように職員でアイデアを出しながら工夫し行っております。
- ②ホームページにつきまして、職員で確認を行っていきたくと思えます。
- ③職員の資質向上につきましては、日々、研修等に参加し職員自ら研鑽を積み、スキルアップにつなげています。
- ④北多機関センター保健師の方々と連携を取らせて頂き、今年度は北部地区母子支援事業に参加させて頂いております。職員全体での参加ではありませんでしたが、今後も各職員が地域に貢献できる場を増やしていけたらと思えます。
- ⑤他機関の希望により情報提供等は保護者さまの了承を得て行っております。
- ⑥県の福祉センターに研修依頼を出し研修をさせて頂いております。来年度も研修をさせて頂く予定です。
- ⑦当事業所の形態により現在は機会がありませんが、交流機会がありましたら検討していきたくと思えます。
- ⑧自立支援協議会より開催される部会には参加させて頂いております。
- ⑨来年度よりグループにより実施予定です。
- ⑩各グループでミニお話を通して保護者さま同士の連携がとれるグループもありましたが、グループでのばらつきがあったかと思えます。来年度はより保護者さま同士の連携も大切にしていきたくと思っております。
- ⑪病院単位で活動させて頂いております。現在コロナ対策もあり実績はありません。
- ⑫医師の指示書に基づく対応が必要な場合は合わせて対応させて頂きたいと思えます。
- ⑬令和4年度より身体拘束、虐待防止対策委員会の義務化に伴い、年度始めに職員間での虐待防止について研修をさせて頂きました。来年度も実施していく予定です。また、外部での研修機会がありましたら参加していく予定です。
- ⑭やむを得ず身体拘束が必要な状況はありませんでしたが、必要な場合は組織的に決定し、保護者さまに説明をさせて頂いた上で記載していきたくと思えます。